

# 聖愛

二月号  
原町聖愛保育園

二〇一二年二月一日発行



暦の上では、立春を迎えますが、まだまだ寒さは厳しく、他の地方では寒雪のニュースも多く聞きます。雪による被害や不便さを聞く一方で、保育園の子どもたちは雪を待ちわびて、今度いつばい雪が降ったら雪合戦して遊ぼうね!と息を弾ませています。

## 感謝する豊かな心

「すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。」

(テサロニケ人への手紙 一 五章18節)

外国に行ったときや、外国人に会うとき覚えておくと良いといわれる言葉があります。しかし、沢山おぼえることは無理なので、最少限の言葉は何かというところ、挨拶と感謝の言葉でしょう。

これは、なにも外国語に限ったことではなく、私達日常生活の中で人との良い関係を保つために大切な言葉であると思います。さらに、一つだけというなら、それは感謝の言葉です。

「ありがとう」なんと素敵な言葉でしょう。しかし、この言葉がなかなか言えないのです。気持ちがあっても、口に出ないのです。どうしたらよいのでしょうか。

聖書は明快に教えています。「全ての事について、感謝しなさい。」いつも、何事も感謝するようにと教えているのです。簡単に言えば、「ありがとう」という言葉を口癖にしなさい、ということでしょうか。

近年、この言葉は、魔法の言葉ときえ言われるようになりました。

お子さんが成長するに従って口が悪くなる場合があります。そうなる前に、小さいうちから「ありがとう」という言葉を口癖にしておくのです。そうすれば、大きくなっても、たとえ一時期、口が悪くなっても「ありがとう」の言葉は決して忘れないでしょう。

(社会福祉法人ちひろば会 理事長・牧師 佐藤 健)

## 2月の保育目標

主題 0, 1, 2歳児「ともだち」 3, 4, 5歳児「育ちあう」

唱聖句 「わたしたちは、キリストに向かって成長していきます。」エフェソ信徒への手紙4章15節

	保育目標	活動	保育者の配慮
0歳児 てんし	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育者と十分に関わり、感情を豊かにする。</li> <li>友だちに関心をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>跳び箱やマットを使って登る、くぐる、乗り越える、転がる。</li> <li>かくれんぼ遊び</li> <li>新聞紙遊び</li> <li>ままごと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり一人の発達の段階を抑え、個別の関わりを大切に。丁寧に関わりながら、言葉も添えて一緒に行動できるように誘いかける。</li> <li>喜んで動くことができるように保育者も一緒になって体を動かし楽しむ。</li> <li>衣類の着脱や食事など自分でやろうとする意欲が出てきているので、自分で出来るところは見守り、子ども自身が出来たという喜びが感じられるようにする。</li> </ul>
1歳児 つぼみ	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと一緒に一つの遊びを繰り返して楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>むっくりくまさん・雪遊び</li> <li>両足ジャンプ遊び</li> <li>小麦粉粘土、紙粘土</li> <li>リズムに合わせて体を動かす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと同じ行動をしたい気持ちを尊重し、一緒に楽しい経験がたくさんできるように遊びの内容を工夫する。</li> <li>遊びには約束があることを伝えながら、一人ひとりが遊びで満足が得られるように配慮する。</li> </ul>
2歳児 はな	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味関心をもったことをやってみて、面白さや楽しさを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お店屋さんごっこ</li> <li>三匹のこぶたごっこ</li> <li>オオカミと七匹のこやぎごっこ</li> <li>粘土(雪だるま)</li> <li>顔を書く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの興味・関心を引き出し、保育者や友だちと面白さや楽しさが味わえるようにする。</li> <li>子ども達の馴染みある絵本を基に、ごっこ遊びへ移行し、さらに遊びが広がるよう、イメージをもって参加ができるように促す。</li> </ul>
3歳児 ファミリークラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちに思いを伝え、楽しく一緒に過ごす。</li> </ul>	<p>《室内》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>巾着作り(ミシンかけ) ※5</li> <li>くさり編み、刺繍 ※5</li> <li>プレゼント作り(イチゴ狩り)</li> <li>織り機・小枝のペンダント</li> <li>トランプ ※1</li> </ul> <p>《戸外》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>缶けり ※6</li> <li>鬼ごっこ ※6</li> <li>氷鬼 ※2, 3</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間という喜びや楽しさを感じながら、一緒にあそぶことや自分のできることを見つけて、積極的に加わりつながりを深められるようにする。 ※2</li> <li>友だち同志で伝え合いながら、遊びの状況を理解しようとしてあそべるように促す。 ※1</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと一緒に活動する面白さや楽しさを感じ意欲的に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周りの友だちを思いやる気持ちを持ち、仲間意識の芽生えを大事に持てるように働きかけ、一緒に活動できるよう様々な遊びを提供する。 ※3</li> <li>自分なりの目的や、イメージを持って取り組めるよう環境を整え、時には年長児に教えてもらいながら仕上げる喜びが持てるようにする。 ※4</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕上がりイメージをもち、楽しみながら作ると共に、慎重に作業することにより、より愛着が湧くように働きかけを行う。 ※5</li> <li>集団で遊ぶ面白さ、約束を守って遊ぶ大切さを知り、自分たちで遊びをすすめるように、時には見守ったり、仲介したりする。 ※6</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>自信をもって行動し、友だちと協力し合い、過ごす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>じゃんけんゲーム ※2, 3</li> <li>雪遊び、ソリ滑り ※4, 6</li> <li>長縄 ※6</li> </ul>	

## ◎ 2月の予定◎

日付	園の行事	職員の予定
2(水)	子育てサークル	職員会議
3(木)	節分お楽しみ会 久米本先生指導	
4(金)	合同礼拝	めぐみの会
5(土)	2011年度入園説明会	
6(日)		エコ活動(本陣山清掃)
8(火)	小高工業高校インターンシップ(~10日)	
9(水)		企画会議 県保育協議会相双支部役員会
10(木)	ポップコーン(クラブ活動)	タラントの会 園内研修
11(金)	建国記念日・休園	
13(日)	保護者会レクリエーション~自然遊び教室・中山先生~	
14(月)	しゃりん梅訪問	
15(火)	長寿荘訪問(つき)	
16(水)	子育てサークル	マネージャー会議
17(木)	小人さんの音楽会	
18(金)	保育参観・給食試食・食育体験	
19(土)		保育研究大会・総会
22(火)	避難訓練 久米本先生指導	
23(水)		給食会議
24(木)	ポップコーン(クラブ活動)	
25(金)	森遊び・本陣山(つき)	
26(土)		保連役員会
28(月)	お弁当の日 お母さん勉強会	

※小高工業高校の2学年生4名が職場体験にきます。(8~10日)

### <節分お楽しみ会> 3日(木) 全クラス

~節分とは~

節分とはもともと季節の分かれ目で、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前日のことを言います。立春は一年の始まりで、前日は一年の最後の日として特別な意味を持つようになりました。

また、豆まきは、豆は悪魔を滅ぼす「魔滅(まめ)」という意味から鬼に豆をぶつけることにより、邪気を追い払い、一年の無病息災を願うという意味があります。

「鬼は外」の鬼は、私たちの心の中にある、醜いもの、罪なるものかもしれません。豆まきをしてそうしたものを勢いよく追い払い、明るく清い心で春を迎えましょう。



【礼拝・お楽しみ会】

☆ねらい:・節分の由来を知り、体や心についた悪いものを追い出す習慣を知る  
・季節の移り変わりを知る

☆礼拝:10:00~

☆お楽しみ会:10:15~

由来や話しを聞き、ゲームや歌を歌って過ごします。  
お楽しみ会終了後、各クラスで豆まきをします。

### <長寿荘訪問> 15日(火) つき組

入居者のみなさんと一緒にゲームをしながら楽しいひと時を過ごします。※当日は制服を着用し8時30分までに登園させていただきます。

### <保育参観・給食試食・食育体験> 18日(金) 全クラス

時間:9時~12時

内容:各クラスでお子さんの様子や給食の様子をご覧ください。保護者の方には、バイキング形式で当日の給食を試食して頂きます。

また、食育体験では味噌づくりを行います。この機会にぜひご参加ください。

※詳細は後日改めていたします。



## <育ち合う~今月の主題~>

保育園で過ごす子どもたちの姿から、よく遊び、良く笑い、周りをよく見て、全てを全身で吸収して育っていると感じます。

ファミリークラスでは、年上児の言動や表情を見て、年下児が“自分もやってみたい”という意欲の気持ち生まれ、成長に伴って自分も行いながら様々な事を学んでいます。

特にてんし・つばみ組の子ども達の成長は顕著で、家庭と違った環境でも落ち着いて過ごし、経験したこと一つずつを自分の物として習得している様子がよく分かります。

また友だちを意識し、一緒に喜びも感じています。

日々、集団生活の中で、保育者や子ども同志で互いに関わり合い、育ち合っています。

保育園で過ごす子ども達の様子を、ぜひ保育参観の時にご覧になって下さい。



## <子どもにとって遊びとは?>

幼児期は、遊ぶためにあるといわれるほど、子どもの生活に遊びは不可欠で大切なものです。

子どもにとって、遊びは、

①喜びであり、心を安定させ、希望を抱かせます。

②多くの学びの基礎となります。

③他者との関わり方や、社会の規範を知る時です。

~参考図書:キリスト教保育50の質問~

保育園では、ファミリークラスの子ども達を中心となって、集団遊びが体験できるように考えて、遊びを提供・展開しています。年少クラスの子供達は、体づくりに重点を置きながら、お友達を意識した遊びができるようにしています。最近、子ども達のしている遊びを紹介します。

### ●缶けり遊び

オニに見つからないように隠れるドキドキ感。オニの位置を確認しながら見つからないように缶を蹴りに行くスリル感。そして缶を蹴った時の達成感。周りの状況を良く見て理解し、判断する力が養われます。

### ●陣取り競争

チームで攻めの子と守りの子、どう戦うかなどを子ども同士が話し合って決めます。チームのために一人一人が力を出し合い、協調することや結束することを学びます。

### ●長縄遊び

回っているリズムに自分のタイミングを合わせて入ること、紐に引っかからないように注意を払うこと、そしてみんなと同じリズムで飛ぶことが求められます。



### ●コマ回し

どうすると回せるのか、何度も何度も、何日も何日も繰り返し挑戦しています。“出来るようになりたい”一心で紐の巻き方や力の入れ方などを試しながら、あきらめないで最後まで根気良く取り組む力が育ちます。

### ●ままごと遊び

「いってきます」「はい、いってらっしゃい」「ただいま」「おかえり」「これどうぞ」「ありがとう」「できましたよ」「いただきます」・・・  
相手がいる会話です。見立ての世界を共有しながらやり取りを楽しみます。時にはお母さん役と子ども役になって演じていることも大事な遊びです。



## お知らせ

### ① 保護者会レクリエーション

1月30日に予定していましたが中山先生の「自然遊び教室」は、先生の都合により、**2月13日に変更**になりました。冬の本陣山は発見や不思議が盛りだくさんです。小さなお子さんでも参加ができますので、ぜひ親子でお楽しみください。まだの方は、4日まで～。

### ② 午睡用布団持ちかえり: 12日、26日。洗濯をお願いします。

### ③ 保育料引き落とし日: 2月28日。残高をご確認ください。

### ④ インフルエンザ、胃腸炎が流行しています。集団感染の防止に努めたいと思いますので、ご理解とご協力をお願いします。